様式第15号（第10条関係）

飯田市脱炭素先行地域づくり事業補助金（電気自動車等導入促進事業）
事業報告書

飯田市長

申請者　住所　〒399-2431
飯田市川路
氏名　　印
電話番号

次のとおり、脱炭素先行地域づくり事業のうち、電気自動車等導入促進事業を実施したので、飯田市脱炭素先行地域づくり事業補助金交付要綱第10条の規定による実績報告に係る事業報告をします。

1　補助金交付決定額

円

※ＥＶ及びＰＨＥＶは、原則として、「蓄電容量×１／２×４万円／kWh」（千円未満切捨て）。ただし、ＣＥＶ補助金の銘柄ごとの補助金交付額を上限とする。

※ＦＣＥＶは、ＣＥＶ補助金の銘柄ごとの補助金交付額。

捨印欄

2　事業報告

(1) 事業内容

・対象車両に関する事項

車両の仕様 ※該当するものにレ点を記入	□ＥＶ（電気自動車）　□ＰＨＥＶ（プラグインハイブリッド自動車） □ＦＣＥＶ（燃料電池自動車）				
メーカー名		車名		グレード	
バッテリー容量（注2）	kWh	納車日	令和　　年　　月　　日		
購入に要した費用 （一般…税込、事業者…税別）	円				

注１　対象の車両は、再エネ発電設備と接続して充電を行う新車であり、経済産業省「クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金」（ＣＥＶ補助金）の対象として登録された銘柄に限ります。

注２　電気自動車及びプラグインハイブリッド自動車の場合に記入してください。

・接続する太陽光発電設備に関する事項（注3）

既設・新設の別 ※該当するものにレ点を記入	□既設または本補助金を活用せずに新規同時設置　※以下も記入してください。 □本補助金を活用して新設同時設置　※以下記入不要。		
メーカー名		型番	
パネル定格出力の合計値	kW	PCSの定格容量	kW
設置年月日	年　　月　　日	FIT・FIP認定の有無 ※該当するものにレ点を記入	□あり　□なし

注３　電気自動車及びプラグインハイブリッド自動車の場合に記入してください。補助の対象となる電気自動車又はプラグインハイブリッド自動車は、太陽光発電設備の発電設備から発電される電力を蓄電されるものとします。なお、接続先の太陽光発電設備において、全量売電を行っている場合は、補助の対象となりません。

(2) 附属書類　※添付したものにレ点を記入

□販売事業者と契約を締結したことがわかる書類

□費用の支払を証明する書類

□自動車検査証の写し

□使用の本拠の建物の全景がわかる写真

□登録番号が確認できる車両の写真

□飯田市災害時協力登録車制度の登録申込書

□＜事業計画書に添付したものから変更があった場合＞費用の総額及び内訳がわかる書類

捨印欄